

ひゃくちゃん通信

創刊号
平成25年 弥生

〒421-1216
東海フーズ株式会社
静岡市葵区羽鳥大門町7番2号
054-277-1667(代)

ひゃくちゃん通信 発行のきっかけ

昨年6月日差しが強くなってきた頃、会社の駐車場に一匹の猫がウロチョロ…お腹が空いているのかとご飯をあげたらまあよく食べるよ…あつという間に完食！

よほどお腹が空いていたのかな？

それから次の日も車の影に隠れながら「ご飯ちゃんぽんぽん」って目をじろじろの様子を警戒しながらチリチリ！ご飯をあげるよまたまたへっ！完成！

そんな日がいく日が続きました。

すると…私たちが出勤する時間には会社の玄関におとなしくお座りをして、「おはようございますー」と挨拶をしているかのように待っているようになりました。

私たちもだんだん情が湧いてきて、愛らしく可愛くなつて…**福もも**と名づけてあげました。

「おねえ猫」といって全員一致！飼うことになり、立派な東海フーズの社員になりました。

名字は社名の「東海」、名前はわが社の売上NO.1商品の「百草水」をとって名前は「百草水」とつけました。いつもは「ひゃく」と呼ぶようになりました。

すよ！
どこから来たのか分かりませんが、ただ「よく食べる・よく寝る」
決まってるぞ！

玄関で、「ニャー」と愛敬を振りまき、警備業務をこなしているおもしろい猫です。

～プロフィール～

- ・出身：不明(捨てられました)
- ・年齢：不詳
- ・性別：元男性
- ・趣味：食べる事
- ・担当部署：警備(周辺見まわり)

名前 東海 百草水 通称 ひゃくちゃん

ひゃくちゃん様、ごきげんよう！
ひゃくちゃんこと東海百草水です！

ところで、何でボクがここに登場したかと言いつと…
突然、目の前に一匹の**巨大マグロ**が**現れた**！！
「超〜ウマそ〜」迷わずかぶりつく。「ガリッ」え？気が付くと大きな岩にかぶりついていました。そう、夢だったんですよ。巨大マグロは…



寝ぼけた顔をこすりながら辺りを見まわして又、びつくり！「ここはどこ？」「私はだれ？」…ああ猫か…いや、そ〜ゆ〜問題ではなくて、昨夜はいつものふかふかベッドで眠りについたらはずなのに、何で竹やぶの中にいるの？何なの？とりあえずお父さんとお母さんと呼んでみた。
「お〜い！(にゃ〜)」
…応答無し！
「お〜い！(にゃ〜)」
…応答無し！
…(応答無し)とにかくお迎えを待つ事に。
一時間、二時間…時間だけが過ぎてゆき、日が暮れてあたりはまっ暗に。心細い、お腹はすくし…暗闇の岩かげにうす〜まりようやく気付いたんですよ。
「ボク、捨てられたんですか？」
翌朝、あまりの空腹に目覚めたボクはさっそく生きる為の行動に出た。そう、食料の確保だ。
ただ、そうは言ってもお父さんとお母さんに大切に育ててもらったボクはまさに**「箱入り娘」**な**「箱入り猫」**。とてもじゃないが生きた獲物をとらえるなんて二階から目撃どころのさわぎじゃありません。



スカイジリーから良薬の**「ひゃくちゃん通信」**です。
ここは一つ、人間様にめぐんでもらうのが一番！と近くの住宅地を早速の飛び込み営業！
まずは一軒目の玄関先で、今まで生きてきた中でも「二を争うくらいのカワイイ声で「にゃ〜」「にゃ〜」と呼んでみた…すると中から奥さんが出てきて「しっ！しっ！」とほうきで追い返されあえなく失敗…
気を取り直して二軒目「にゃ〜」「にゃ〜」…こわいオヤジに**「頭から水がかかっただけだ」**…三軒目、四軒目…生きてゆくのは大変です…。
何も食べられないまま数日が過ぎ、目もかすみ、足元もおぼつかなくなつたその時でした。
目の前に**「東海フーズ」**の看板が現れたのです。
つづく……
あつ大事なことを忘れていました！
「ひゃく」からの伝言です。
これから季節も暖かくなっていきます。僕も一生懸命頑張りますので、わが社の売上NO.1商品の「百草水」をまだお取り扱っていないだけではない皆様、とても良い商品ですので是非、「この機会に」ご注文お待ちしております。ますニャー……
これからのときどき僕の日記を送りますので見てくださいニャー！！

